

インフルエンザワクチンの接種について

実施期間・接種料金・実施場所

実施期間: 令和3年10月1日(金)～令和4年2月28日(月)

接種料金: 満1歳～12歳	1回につき 1,000円 の助成	2回 まで
13歳～18歳(高校3年生まで)	1回につき 1,000円 の助成	1回 まで
妊婦	鏡石町 1回につき 3,000円 の助成	1回 まで
	天栄村 1回につき 1,000円 の助成	1回 まで

新型コロナワクチンの予防接種を受ける場合は、前後2週間以上(13日以上)の間隔をあけて本予防接種を受けるようにしてください。

※差額については、各医療機関窓口にお支払いください。妊婦のみ町村で金額が異なります。

実施場所: 須賀川市・鏡石町・天栄村の受託医療機関

ワクチンの効果と副反応

予防接種により、インフルエンザ感染を予防したり、症状を軽くすることができます。また、インフルエンザによる合併症や死亡を予防することが期待されます。

一方、副反応は一般的に軽微です。注射部位が赤くなる、腫れる、硬くなる、熱をもつ、痛くなる、しびれることがあります。通常は2～3日で消失します。発熱、悪寒、頭痛、倦怠感、一過性の意識消失、めまい、リンパ節腫脹、嘔吐・嘔気、下痢、食欲減退、関節痛、筋肉痛なども起きることがありますが、通常は2～3日で消失します。過敏症として、発しん、蕁麻疹、湿疹、紅斑、多形紅斑、かゆみなどもまれに起こります。強い卵アレルギーのある方は、強い副反応を生じる可能性がありますので必ず医師に申し出てください。

非常にまれですが、次のような副反応が起こることがあります。(1)ショック・アナフィラキシー(蕁麻疹、呼吸困難、血管浮腫等)、(2)急性散在性脳脊髄炎(ADEM)(通常、接種後数日から2週間以内に発熱、頭痛、けいれん、運動障害、意識障害等)、(3)脳炎・脳症、脊髄炎、視神経炎、(4)ギラン・バレー症候群、(5)けいれん(熱性けいれんを含む)、(6)肝機能障害、黄疸、(7)喘息発作、(8)血小板減少性紫斑病、血小板減少、(9)血管炎(IgA 血管炎、好酸球性多発血管炎性肉芽腫症、白血球破碎性血管炎等)、(10)間質性肺炎、(11)皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群)、(12)ネフローゼ症候群。

(1)～(12)のような症状が認められたり、疑われた場合は、すぐに医師に申し出てください。なお、健康被害が生じた場合の救済については、健康被害を受けた人または近親者が、独立行政法人 医薬品医療機器総合機構法に基づいて手続きを行うことになります。

予防接種が受けられない人

1. 明らかに発熱がある人(37.5℃を超える人)
2. 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
3. 過去にインフルエンザワクチンの接種を受けて、アナフィラキシーを起こしたことがある人

なお、他の医薬品投与を受けてアナフィラキシーを起こした人は、接種を受ける前に医師にその旨を伝えて判断を仰いでください。

4. その他、医師が予防接種を受けることが不相当と判断した人

予防接種を受けるに際し、医師とよく相談しなければならない人

1. 心臓病、腎臓病、肝臓病や血液の病気や発育障害等の基礎疾患のある人
2. 予防接種を受けた時に、2日以内に発熱、発しん、蕁麻疹などのアレルギーを疑う異常がみられた人
3. 今までにけいれんを起こしたことのある人
4. 過去に本人や近親者で検査によって免疫状態の異常を指摘されたことのある人
5. 間質性肺炎、気管支喘息等の呼吸器疾患のある人
6. 薬の投与または食事(鶏卵、鶏肉など)で皮膚に発しんが出たり、体に異常をきたしたことのある人
7. 妊娠の可能性のある人

予防接種を受けた後の注意

1. インフルエンザワクチンを受けたあと30分間は、急な副作用が起きることがあります。医療機関にいるなどして、様子を観察し、医師とすぐ連絡をとれるようにしておきましょう。
2. 接種当日の入浴は差し支えありませんが、注射した部位をこすることはやめましょう。
3. 接種当日は、接種部位を清潔に保ち、いつも通りの生活をしましょう。
4. 万一、高熱やけいれん等の異常な症状が出た場合は、速やかに医師の診察を受けてください。

問合せ先: 鏡石町 健康環境課 62-2115
天栄村 住民福祉課 82-3800